

研究実施のお知らせ

2025年12月15日 ver.1.0

研究課題名

MRIによる膝関節内脂肪の評価を用いた膝骨関節症の予後と全身代謝との包括的関連性に関する後方視的観察研究

研究の対象となる方

2000年1月1日～2025年12月31日までの間に、島根大学医学部附属病院整形外科で膝関節の手術が行われた全ての方。

※研究対象者の条件は、診療記録から確認し、該当する方のみを対象とします。

研究の目的・意義

膝の中には「膝蓋下脂肪体（IFP）」と呼ばれる脂肪組織があります。

この脂肪は、炎症を起こしたり硬くなったりすることで、膝の痛みや病気の進行に関係していることが知られています。

本研究では、膝のMRI画像を用いて脂肪の量や炎症の程度を評価し、それらが膝骨関節症（膝OA）の進行、手術（人工関節置換術）に至る可能性、全身の代謝（血糖、脂質など）の変化とどのように関係しているかを調べます。

これにより、膝疾患の悪化を早期に見つける指標を作ることができ、将来の治療選択に役立つ可能性があります。

研究の方法

下記のうち、診療の過程で記録されている情報だけを使用します。

画像情報

MRI画像（脂肪の量、信号強度、炎症の有無など）

X線画像（関節のすき間、骨の変化など）

採血データ

HbA1c、血糖、脂質（LDL-C、HDL-C、TG）、CRPなど

※手術前や定期診療の際に実施された検査の記録を使用します。

診療記録

年齢、性別、身長・体重、BMI、下肢アライメント、既往歴、服薬状況
膝の症状・経過、手術の有無 など

これらの情報は、当院の電子カルテに保存されている既存データを研究責任者が確認し、研究用にまとめます。新たな検査や受診は必要ありません。

お名前や住所などの個人を特定できる情報は取り除き、研究専用の番号に置き換えて分析します。

元の個人情報外部に出ることはなく、研究責任者が厳重に管理します。

研究の期間

2026年5月8日～2028年3月

研究の公表

研究の結果は、医学学会・医学雑誌などで公表します。
公表の際に、皆さまの個人が特定されることはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

実施機関

島根大学医学部附属病院

研究責任者

高垣雄太

島根大学医学部 内科学講座 内科学第一

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL：0853-20-2183

E-mail：Yuta.Takagaki@med.shimane-u.ac.jp。

情報の利用停止

ご自身の診療情報を本研究に 利用してほしくない場合、
研究責任者へお知らせください。

利用停止の申し出期限：2026年7月31日

※これ以降は解析が開始されるため、情報の削除ができません。

相談・連絡先

研究内容について知りたい場合や、情報の利用を希望されない場合は、以下にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部 内科学講座 内科学第一

高垣雄太

TEL：0853-20-2183